

| | 銑鐵 | 鐵 | 鋼 |
|---------|-----------------|-----------------|----------------|
| ウラル地方 | 二六、四六〇、一五一「ブード」 | 一五、七七四、六八七「ブード」 | 三、八三六、二〇三「ブード」 |
| 南部地方 | 一七、一〇〇、〇六三 | 二、二五〇、二六二 | 八、七九九、四七八 |
| ポーランド地方 | 九、〇四五、五四一 | 三、六八三、三七五 | 四、〇〇〇、九一五 |
| モスコウ地方 | 六、四九五、九〇四 | 三、七四四、六二一 | 二、四三三、六四八 |
| 北部地方 | 二一、一一七 | 一、九四二、〇一五 | 三、七四九、九八一 |
| シベリア地方 | 二五三、一七一 | 一六四、四七四 | 一、六一三 |
| 合計 | 五九、四七五、九五七 | 二七、五五九、四三四 | 二二、八二一、八三八 |

但前表ニフィンランドノ製鐵高ヲ記入スヘキハ勿論ナリト雖昨午ニ於ケル製鐵高ノ調査表ヲ得サルニヨリ暫ク之ヲ省キタルカ一昨年ノ製鐵高ヲ見ルニ銑鐵ノ製出高百三十万九千四百七十六「ブード」鐵同九十二万三千五百五十「ブード」鋼同十八万八千八百「ブード」ナリト又前表ニ示スウラル其他五地方ニ於ケル昨年ノ製鐵高ヲ一昨年ノモノニ比較スルニ銑鐵ハ四百七十万八千九百十二「ブード」鐵ハ二百七十八万三千五百四十八「ブード」鋼ハ五百五十二万二千四百四「ブード」ヲ増加セリ千八百九十三年十月二十九日露國大藏省商工業雜誌抄譯官報所載)

○露國運輸業統計 近頃公ニセラレタル鐵道及ヒ水路統計ニヨレハ千八百九十三年一月一日ニ於ケル露國營業鐵道ノ總延長ハ三万九百八十三「ウエルスト」ニシテ内二万七千八百十四「ウエルスト」ハ歐羅巴露西亞ニ千八百二十六「ウエルスト」ハフィンランドニ殘リ千三百四十三「ウエルスト」

トハ亞細亞魯西亞ニ屬セリ而シテ一万三千四百八十一「ウエルスト」ハ官設鐵道ニ殘リ一万七千五百二「ウエルスト」ハ私設鐵道ニ係ル機關車ノ總計六千九百三十三輛客車ノ總計七千七百五十九輛此席數二十八万四千八百九十二「荷物車」ノ總計十四万五千六百一十一輛(此搭載量九千六十万五千三十七「ブード」郵便物輸送車ノ總計二十三輛ナリ

航通ニ適スル河川ノ數ハフィンランド及ヒカウカサスヲ除キ歐羅巴魯西亞ニ六百四ヶ所運河ノ數ハ三十一ヶ所湖水ノ數ハ五十ヶ所アリ此等水路ノ總延長ハ九万八千四十七「ウエルスト」内運河七百五十四「ウエルスト」湖水七百三十八「ウエルスト」ニシテ水路總延長ノ内汽船ノ航通ニ適スル部分ハ二万五千「ウエルスト」ニ達セリ(千八百九十三年十月二十六日 英國商業博物館週報抄譯官報所載)

○フイリピン諸島ノ石炭業

近年ノ景況ヲ以テスレハフイリツピン諸嶋ニ於ケル石炭業ハ

最モ良好ノ成績ヲ舉クヘキモノ、如シマニラ在勤佛國領事ノ報スル所ニ據レバ千八百九十一年ニ於テ此諸嶋中ノ鑛山ハ二百十三アリ内六十一ハ炭坑ニシテ其面積九百十五万方「メートル」ニ達スレモ全諸嶋ノ鑛山事業ハ從來交通不便等ノ原因アリテ未タ好結果ヲ見ルコト能ハスフイリピン島ニ於テ始メテ敷設セラレタル鐵道ハ呂宋島ヲ横過セル延長百九十五「キロメートル」ルノダグバン線ニシテ此鐵道ノ開通ハ他ノ鐵道ノ敷設ヲ促シ現今ニ於テハ殆ンド舟車ノ通セサルノ地ヲ開キテ交通ノ便ヲ與フルニ至ルヘシ惟フニ呂宋嶋ニ於テ此ノ如ク鐵道ノ敷設セラル、ニ因リテ先ツ利益ヲ得ヘキモノハ炭坑ナラン何トナレハ其石炭ノ一部分ハ採掘地ニ於テ汽車ノ燃料ニ用キラレ其餘ハ此等鐵道ニ由リテ他ノ需要アル地ニ輸送セラルヘケレバナリ